

■重要

当社がネットワーク経由またはホームページ上等でご提供する正式なアップデートデータ以外の使用や、当社からお知らせする方法以外でのアップデートは行わないでください。不正な状態で本体機能の更新を行った場合、動作保証を行わないだけでなく、アフターサービスおよび保証の対象外となります。

お持ちの製品名から下記をお選びください:

- YSP-3300 ファームウェア更新手順.....**2ページ～**
- YSP-4300 ファームウェア更新手順.....**5ページ～**

エラーが発生した場合は、最終ページの **問題が発生したら**をご確認ください。

YSP-3300 ファームウェア更新手順

ご用意して頂くもの：

- ◆ CD-R/RWを使い音楽CDが作成できるパソコン
- ◆ ヤマハが提供するファームウェア「YSP12_xxxx.wav」
- ◆ 光もしくは同軸デジタル音声接続のできるCDプレーヤーもしくはブルーレイ(BD)かDVDプレーヤー/レコーダー*1

*1 CDプレーヤー推奨 BD・DVDプレーヤー/レコーダーの中には本ファームウェア更新が行えない場合があります。

はじめに次の手順で本体のファームウェアバージョンをご確認ください。

本機の電源がオフになっていることをご確認ください。本機の[INPUT]キーを押しながらリモコンまたは本機の電源キー[]を押します。“ADVANCED SETUP”表示後、リモコンの[]または[]キーを押して“FW UPDATE”を選択します。リモコンの[決定]または[]キーを押すと現在のファームウェアバージョンが表示されます。

YSP-3300には以下の**2種類の異なるファームウェア**が用意されています。

1. **YSP12-0019.wav**

現在のファームウェアバージョンが、**09.XX.XX*以下(08, 07, ...)**の場合に適用してください。更新後のバージョンは**12.04.05**となります。

2. **YSP12-0017.wav**

現在のファームウェアバージョンが、**10.XX.XX***の場合に適用してください。更新後のバージョンは**11.04.05**となります。

(*XX.XX表示部はいくつかのパターンがあります)

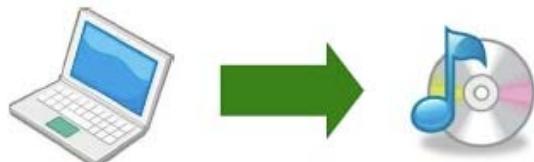
ご自身での更新作業が難しい場合は、サービスセンターにて更新対応を承ることも可能です。詳しくは取扱説明書巻末のお問い合わせ窓口へお問い合わせ、ご相談ください。

これよりファームウェア更新手順のご紹介となります。

手順1 アップデート CD の作成

ヤマハホームページよりファームウェアをダウンロードします。ダウンロードファイル“YSP3300_Vxxxxxx.zip”は圧縮されていますので解凍してください。解凍後、wav 形式のファームウェア“YSP12_xxxx.wav”が展開されます。パソコンを使い、ダウンロードした WAV ファイルを音楽 CD として CD-R/RW に書き込みます。

音楽 CD の作成方法に関してはご使用の CD 作成ソフトウェアの取扱説明書をご参照下さい。



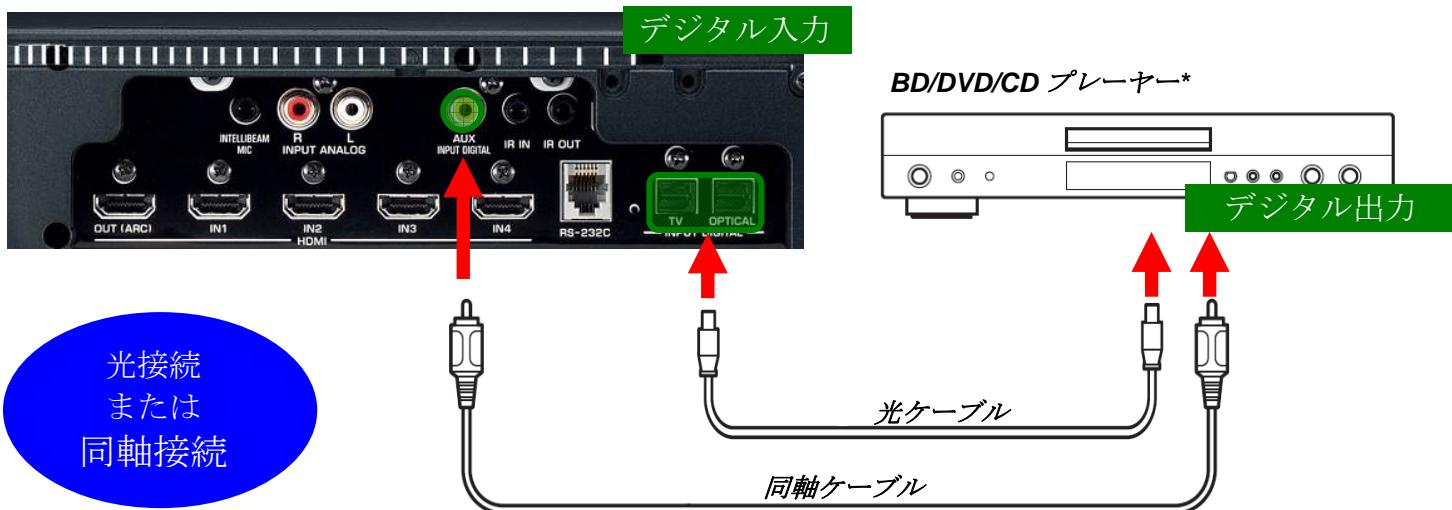
ご注意：

Windows Media Player にて作成された音楽 CD では本ファームウェア更新が行えない場合がありますので CD 作成用ソフトウェアをご使用下さい。

手順2 BD/DVD/CD プレーヤーと光または同軸ケーブルとのデジタル接続

本機の電源が切れている事を確認します。CD（もしくはBDかDVD）プレーヤーは電源が切れている（スタンバイ）状態にして下さい。その状態で本機のデジタル入力端子とCDプレーヤーのデジタル出力端子を光ケーブルもしくは同軸ケーブルのいずれかで接続します。

YSP（背面）

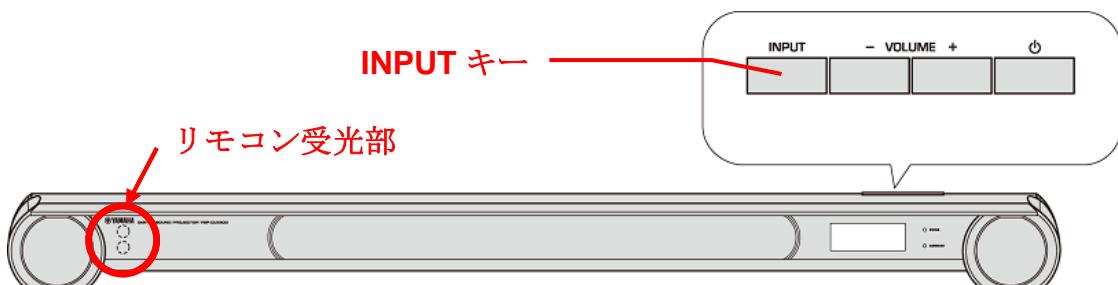


*プレーヤーが他の外部アンプ等に接続されている場合は接続ケーブルを抜くか音声が出力されないように外部アンプの電源を切ってください。アップデート中に他の外部アンプから音声が出力されますとアップデート時のデジタル通信音によりスピーカーにダメージを与える可能性があります。

手順3 ファームウェア更新モードに入る

本機の電源がオフになっていることをご確認ください。本機の[INPUT]キーを押しながらリモコンまたは本機の電源キー[]電源キーを押します。

“**ADVANCED SETUP**”表示後、リモコンの[]または[]キーを押して“**FW UPDATE**”を選択します。リモコンの[決定]または[]キーを押すと現在のファームウェアバージョンが表示されます



手順4 リモコンの[]または[]キーを押すと、フロントパネルディスプレイ部に“**START OK?**”と表示が出ます。その後、[決定]キーを押すと、“**PLAY CDDA!**”に表示が切り替わり、これで本機はファームウェア更新モードになります。

ご注意：本ファームウェア更新を実施しますと自動設定（インテリビーム）、各種設定情報は全て工場出荷状態に戻ります。

手順5 ファームウェア更新開始

CD（もしくは BD か DVD）プレーヤーの電源を入れアップデート CD を再生します。本機フロントディスプレイに数秒間 “**Found Head**” が表示された後、ファームウェア更新が始まります。

“**Found Head**” はアップデート CD 再生後 10 秒以内に表示します。10 秒経過しても表示しない場合はファームウェア更新ができていません。手順 1 からやり直すかアップデート CD の作成条件や接続状態を確認して下さい。詳細は最終ページの「[問題が発生したら](#)」を参照してください。

ファームウェア更新作業中は、本機やプレーヤーのボタン操作をしたり電源を切らないようにして下さい。

ファームウェア更新が完了しますと “**Success**”、“**Please...**”、“**Power off!**” が繰り返し表示されます。表示を確認したら本機の電源キー【】でオフにして下さい。

プレーヤーからアップデート CD を取り出し電源を切って下さい。

手順6 アップデート後のバージョン確認

本機の【**INPUT**】キーを押しながらリモコンまたは本機の電源キー【】を押します。“**ADVANCED SETUP**”表示後、リモコンの【】または【】キーを押して “**FW UPDATE**” を選択します。【**決定**】または【】キーを押すと現在のファームウェアバージョンが表示されますので、指定のバージョンに上がっていることを確認して下さい。確認ができましたら電源を切って下さい。

バージョン番号が一致しない場合は手順 1 から再度更新を行うか最終ページに記載されている「[問題が発生したら](#)」を参照して下さい。

以上で本機のアップデート作業は終了です。

初期化により自動設定（インテリビーム）や各種設定情報は工場出荷状態に戻っています。再度自動設定から実施して下さい。

YSP-4300 ファームウェア更新手順

ご用意して頂くもの：

- ◆ USBメモリー (マスストレージクラス、FAT16またはFAT32フォーマット)
- ◆ ヤマハが提供するファームウェア 「YSP2012-xxxx.bin」

はじめに次の手順で本体のファームウェアバージョンをご確認ください。

本機の電源がオフになっていることをご確認ください。本機の【INPUT】キーを押しながらリモコンまたは本機の電源キー【】を押します。“**ADVANCED SETUP**”表示後、リモコンの【】または【】キーを押して“**FW UPDATE**”を選択します。リモコンの【決定】または【】キーを押すと現在のファームウェアバージョンが表示されますので、指定のバージョンよりも以前のバージョンの場合は更新が必要となります。

YSP-4300には以下の**2種類の異なるファームウェア**が用意されています。

1. YSP2012-0020.bin

現在のファームウェアバージョンが、**09.XX.XX*以下(08, 07, ...)**の場合に適用してください。更新後のバージョンは**12.04.05**となります。

2. YSP2012-0018.bin

現在のファームウェアバージョンが、**10.XX.XX***の場合に適用してください。更新後のバージョンは**11.04.05**となります。

(*XX.XX表示部はいくつかのパターンがあります)

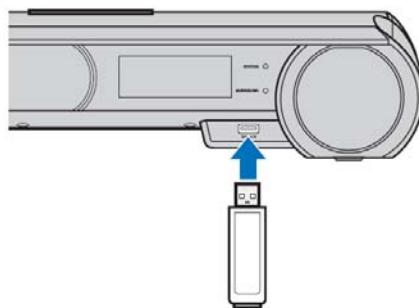
ご自身での更新作業が難しい場合は、サービスセンターにて更新対応を承ることも可能です。詳しくは取扱説明書巻末のお問い合わせ窓口へお問い合わせ、ご相談ください。

これよりファームウェア更新手順のご紹介となります。

手順1 USBメモリーにファームウェアをコピー

ヤマハホームページよりファームウェアをダウンロードします。ダウンロードファイル “YSP4300_Vxxxxx.zip” は圧縮されていますので解凍してください。解凍後、bin形式のファームウェア “YSP2012-xxxx.bin” が展開されます。フォルダ等の階層は作成せずそのままの状態でUSBメモリーにコピーします。USBメモリーにはファームウェア以外のデータは置かないでください。

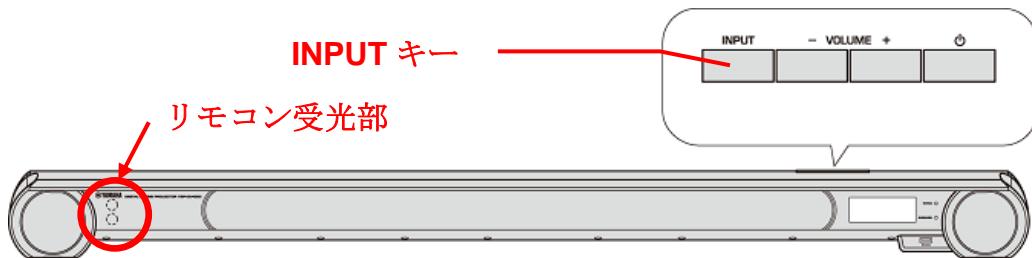
手順2 本機にUSBメモリーを接続



手順3 ファームウェア更新モードに入る

本機の電源がオフになっていることをご確認ください。本機の[INPUT]キーを押しながらリモコンまたは本機の電源キー[]電源キーを押します。

“**ADVANCED SETUP**”表示後、リモコンの[]または[]キーを押して“**FW UPDATE**”を選択します。リモコンの[決定]または[]キーを押すと現在のファームウェアバージョンが表示されます



手順4 リモコンの[]または[]キーを押すと、フロントパネルディスプレイ部に“**START OK?**”と表示が出ます。

ご注意：本ファームウェア更新を実施しますと自動設定（インテリビーム）、各種設定情報は全て工場出荷状態に戻ります。

手順5 ファームウェア更新開始

[決定]キーを押すと“**USB Update**”、“**Connect!**”が順に表示された後、ファームウェアの更新が自動的に始まります。更新中はフロントディスプレイに進捗状況がパーセンテージで表示されます。

更新開始後、何も表示が出ない場合や変化が無い場合は、手順1からやり直すか最終ページの「[問題が発生したら](#)」を参照してください。

ファームウェア更新作業中は、本機やプレーヤーのボタン操作をしたり電源を切らないようにして下さい。

ファームウェア更新が完了しますと“**Success**”、“**Please...**”、“**Power off!**”が繰り返し表示されます。表示を確認したら本機の電源キー[]でオフにしてください。

USBメモリーを本機から抜いてください。

手順6 アップデート後のバージョン確認

本機の[INPUT]キーを押しながらリモコンまたは本機の電源キー[]を押します。“**ADVANCED SETUP**”表示後、リモコンの[]または[]キーを押して“**FW UPDATE**”を選択します。[決定]または[]キーを押すと現在のファームウェアバージョンが表示されますので、指定のバージョンに上がっていることを確認してください。確認ができましたら電源を切ってください。



バージョン番号が一致しない場合は手順1から再度更新を行うか最終ページに記載されている「問題が発生したら」を参照してください。

以上で本機のアップデート作業は終了です。

初期化により自動設定（インテリビーム）や各種設定情報は工場出荷状態に戻っています。再度自動設定から実施してください。

問題が発生したら

ケース 1 **BD/DVD/CD** プレーヤー（レコーダーも含む）でアップデートディスクを再生したがアップデートが開始しない **(YSP-3300)**

- デジタルケーブルの接続状態を確認してください。光または同軸ケーブルの接続が対応しています。HDMI ケーブル接続によるアップデートは非対応です。
- デジタル出力設定を確認してください。DVD や BD プレーヤーの場合、デジタル音声出力を「PCM」に設定することが必要となります。
- アップデートディスクを確認してください。音楽用 CD としてディスクを作成し、作成後は必ずファイナライズ処理を行ってください。

上記事項を満たしているにもかかわらず解決しない場合は、接続プレーヤーとの組み合わせが適していないことも考えられます。他のプレーヤーでアップデートを試みるか、取扱説明書巻末のお問い合わせ窓口へお問い合わせ、ご相談ください。

ケース 2 本機に接続した **USB** メモリーが認識されない **(YSP-4300)**

- **USB** メモリーにはファームウェア以外のファイルが無いこと、フォルダ等の階層は作成せずそのままの状態でコピーされていることを確認してください。
- **USB** メモリーがパスワード等で保護されてないことを確認してください。
(セキュリティ保護された **USB** メモリーは読み込めません。)
- ファームウェアのファイル名を変更しないでください。
- 他の **USB** メモリーでもう一度更新を試みてください。

ケース 3 更新後、本機の電源が入らなくなった、正常な操作がリモコンで行えない。

- 電源コードを **AC** コンセントから一旦抜いてから再度差し込んでください。
それでも解決しない場合は、以下の方法を試してください。

- (1) 本機の電源コードを **AC** コンセントから抜きます。
- (2) 本機の [**VOLUME +**] キーを押しながら、電源コードを **AC** コンセントに差し込みます。
- (3) “**PLAY CDDA!**” (YSP-3300 の場合)、”**USB Update**” (YSP-4300 の場合) がフロントディスプレイに表示されますので、それぞれ更新準備を整えた上で本編手順のファームウェア更新開始から作業を始めてください。

